

第45回生命科学先端研究センター 学術セミナー

日時：平成20年11月27日(木) 午後5時から

場所：杉谷キャンパス共同利用研究棟6階 会議室

講師：樽林陽一 先生（神戸大学 連携創造本部 教授）

演題：「新薬の開発研究におけるイノベーション」

内容

代表的なライフサイエンス産業である製薬産業は、巨額の研究開発投資がなされているにもかかわらず、大型製品の特許切れと「創薬力」の低下という大きな問題に直面している。特に、創薬力の低下については、製薬産業の今後の発展に大きな影響をおよぼす重要な問題である。

本講演では、最新の創薬研究のプロセスとその特徴、そして創薬力の低下をもたらしていると考えられる諸因子について概説する。また、創薬力の低下を改善するために生み出されてきたイノベーションの数々を紹介し、この4半世紀、創薬科学の領域でイノベーション創出の旗手を務めてきた米国バイオベンチャー企業の発展の歴史と、ライフサイエンス産業の将来展望についても解説する。

※本セミナーは、大学院医学薬学教育部の単位認定の対象となります。
多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

田淵圭章（遺伝子実験施設長）

電話：434-7185

メール：ytabu@cts.u-toyama.ac.jp